

当面の食糧部会の日程について（案）

以下のとおり、当面7月、9月、10月、11月に食糧部会としての審議事項が想定されるため、これらの機会を利用して、若干時間を延長し、米の先物取引に関する関係業界等からのヒアリング、意見交換を実施。（30分～1時間程度。）

7月：7月基本指針、18年産米生産目標数量配分の基本的考え方等の審議
（先物取引に関するヒアリング：東穀等商品取引所関係者）

9月：新たな需給調整システム、品目横断対策関連等の審議
（同上：生産者団体等）

10月：17年産米の生産状況等の審議
（同上：卸売業者）

11月：18年産米生産目標数量配分等の審議
（同上：小売業者、外食事業者等）